

# さぼう早川

発行・連絡先／国土交通省関東地方整備局 富士川砂防事務所 早川出張所  
〒409-2713 南巨摩郡早川町保1227 TEL0556-45-2319  
(Eメール)fujikawa@ktr.mlit.go.jp  
(ホームページ)<http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/>  
(ツイッター)<https://twitter.com/fujikawasabo>

平成30(2018)年  
9月 発行  
(vol. 102)

## 砂防現場体験学習会を実施しました

早川出張所では早川町内の小学生に砂防施設の役割や重要性を学んでもらい、土砂災害に関する「防災教育」に資するため、毎年、早川町内の砂防施設の工事現場で「砂防現場体験学習会」を実施しています。今年は6月29日(金)、早川南小学校の4年生(児童5名、教諭2名)に参加していただき、早川町赤沢の春木川沿いにある砂防施設の工事現場にて、学習会を開催しました。

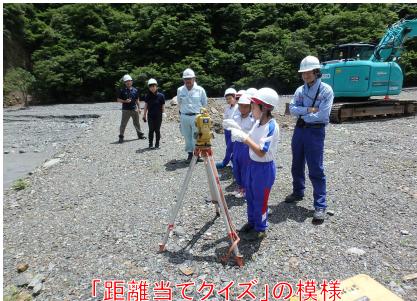
まずは、実物の砂防堰堤の前で、「砂防堰堤のはたらきに関するお話」と、「この場所で行われている砂防工事の内容に関する説明」を聴いてもらい、砂防堰堤の前で全員で記念撮影を行いました。

その後、測量機器を使った「距離当てクイズ」や掘削用重機を使用した土砂の「掘削体験」、高所作業車による「高所体験」など、普段ではなかなか経験できない「工事現場の体験学習」を実施しました。

屋外での学習や体験を通して、「砂防」や「防災」の重要性を学んでいただくことができ、大変有意義な学習会になったと思われます。早川出張所では来年度も引き続き、「砂防現場体験学習会」を開催していきます。



砂防堰堤についての学習風景



「距離当てクイズ」の模様



掘削用重機での掘削体験

※7月11日(水)に実施を予定していた早川北小学校の「砂防現場体験学習会」は、7月5日(木)から降り始めた大雨の影響により、早川出張所管内の工事現場が被災したため、やむなく中止とさせていただきました。

## 7月豪雨で被災した広島県内の被災箇所で、二次災害防止のための調査を行いました

7月18日(水)から25日(水)にかけて、富士川砂防事務所は「平成30年7月豪雨」により、広島県内で発生した土砂災害の被災状況を調査するため、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)4名(うち早川出張所職員1名)を派遣しました。

広島では、呉市(1箇所)と三原市(2箇所)の被災箇所にて、現地調査を行いました。観測史上類を見ない暑さの中、土砂災害発生後の荒れた谷沿いを2時間近く歩いて調査を行うという過酷な現場条件のもと、体力をかなり消耗ましたが、調査を完遂することができました。

また、調査中にお会いした地元の方々からいただいた“激励の言葉”がとても励みになりました。

その後、現地での調査結果を元に作成した「二次災害防止に関する報告書」を広島県の担当部局に提出し、一連の「被災状況調査」は完了となりました。(裏面に続く。)



呉市での被災状況調査の状況



三原市での被災状況調査の状況①



三原市での被災状況調査の状況②

# さぼう早川

平成30年(2018年) 9月

- ①土石流により流れ出した巨石です。一辺の長さが2mを超えるものがいくつもありました。土石流のもつエネルギーがいかに大きいかがお分かりになるかと思います。
- ②土石流で被災した建物の状況です。1階内部に大量の土砂が流れ込み、建物は壊滅的な被害を受けました。さらに、建物の外に流れ出した土砂が駐車車両や道路にまで押し寄せ、被害を一層拡大させました。
- ③被災箇所の近くでお会いした方々から、被災時の情報などをお聞きしました。いただいた情報は「二次災害防止対策」を策定する際に、活用させていただきました。



## 土砂災害警戒情報・雨量・水位・カメラ画像などの情報を公開しています

富士川砂防事務所(国土交通省)では、土砂災害警戒情報、川の水位、雨量やカメラ画像などの情報をリアルタイムに公開しています。

それぞれの情報については、以下の方法で入手することができますので、ぜひご参照ください。

### ①土砂災害警戒情報

大雨による土砂災害発生の危険度が高まった時には「土砂災害警戒情報」が発表されます。  
「土砂災害警戒情報」は 国土交通省砂防部 のホームページにてご覧になれます。

[http://www.mlit.go.jp/river/sabo/sabo\\_ken\\_link/index.html](http://www.mlit.go.jp/river/sabo/sabo_ken_link/index.html)

地域によっては、携帯電話に「土砂災害警戒情報」を連絡するサービスもありますので、ご活用ください。

がけ下や渓流沿いなどにお住まいの方は、大雨の際や「土砂災害警戒情報」が発表された際には、早めに近くの避難所などに避難してください。  
また、夜間に大雨が予想される際には、暗くなる前に避難するとより安全です。  
なお、豪雨などで避難所への避難が困難な時は次善の策として、「近くの頑丈な建物の2階以上」に緊急避難したり、さらに困難な際は、「家の中のがけから離れた部屋」や「2階」などの少しでも安全な場所に移動してください。



危険と感じたら早めに避難を

### ②雨量・川の水位・洪水予報など

川の水位や雨量、洪水予報などの情報をインターネット上 ([国土交通省 川の防災情報](#))でご覧になります。(検索エンジンで「川の防災情報」と検索してください。)

<http://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyo.do>

また、外出先などでもご覧いただけるように、「スマートフォン用サイト」も作成していますので、右のQRコードをスマートフォンで読み込んでいただき、ご活用ください。



### ③ライブカメラ画像(「富士川砂防事務所 管轄区域内」の状況)

富士川砂防事務所が砂防事業を行っている「南アルプス地域」内の各所に設置したライブカメラ画像(静止画)をインターネット上でご覧になります。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/fujikawa00163.html>

画像は、10分毎に更新されます。

※画像は通信回線の問題で更新されない場合もあります。

また、点検や防災業務のため、映像の配信を止めることがあります。



ライブカメラ画像(一例)

### 編集後記

今年の夏は観測史上類を見ない暑さが話題となっていますが、夏から秋にかけては“台風が多く発生する時期”に当たります。

台風による大雨の影響で土砂災害が予測される場合は、“台風の進路”はもちろん、“土砂災害警戒情報”、“雨量”や“川の水位”などに関する「[情報の収集](#)」とそれに続く「[早めの避難](#)」が非常に重要になってきます。  
その際は、今号で取り上げた「[土砂災害警戒情報・雨量・水位](#)」などの情報を御活用いただけましたら幸いです。

また、平成30年3月9日の大雨により、一部区間が被災した「町道本村バイパス線(早川町雨畠地先)」は、7月に復旧工事が完了し、その後、一般開放されました。